



【国指定重要文化財】

『旧小諸本陣』の 応急補修工事を実施します

将来的な解体復原工事を見据えて、5月下旬頃から、「旧小諸本陣」の応急補修工事を実施します。(工期1か月程度)

周辺にお住まいの方をはじめ、市民の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

Q1 なぜ今、応急補修工事なのか？

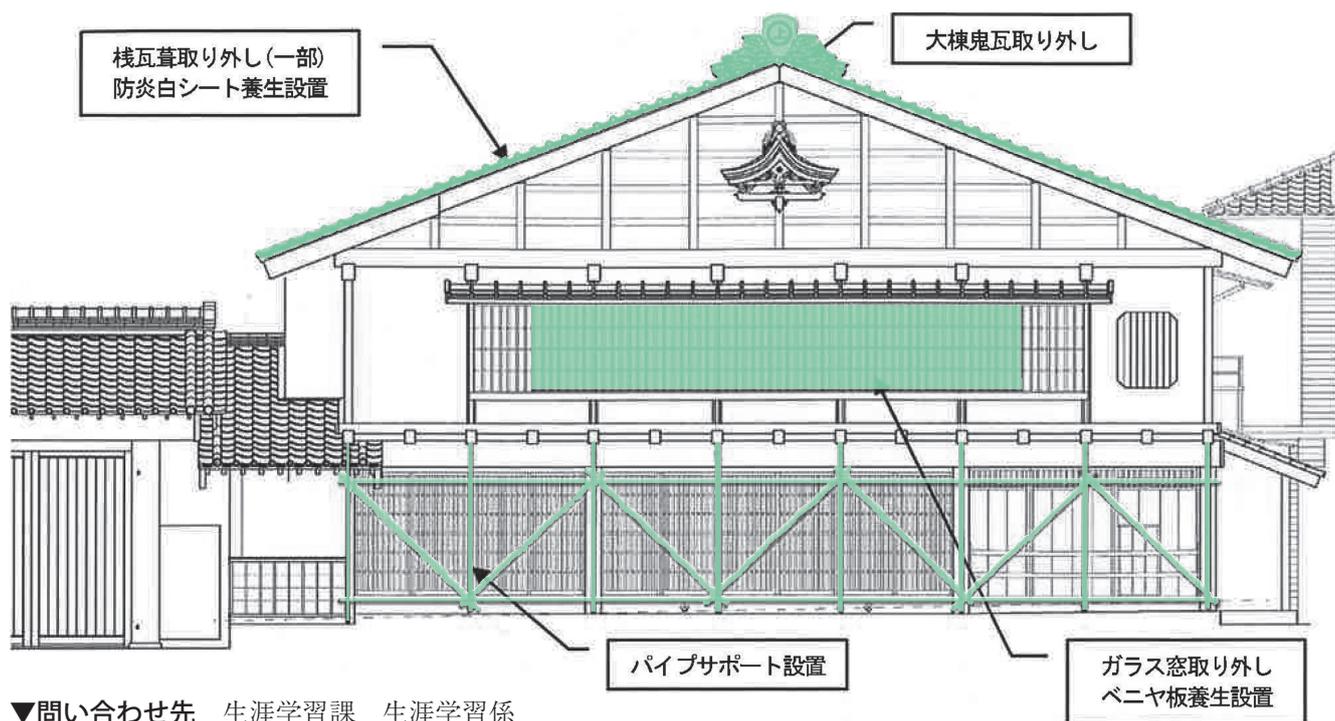
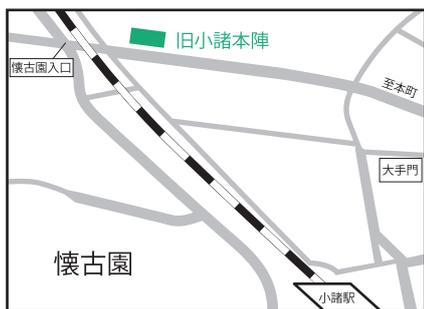
A1 現在、旧小諸本陣(国指定重要文化財)は、安全面から見学できる状態ではありません。老朽化が進み、建物の傾きや、瓦や部材等の落下が心配されるようになってきました。

これまで、解体復原工事については、部材等の保管スペースの確保や財政面の問題から困難とされてきましたが、周辺の皆様のご理解とご協力や、国の支援を受けることにより、実施できる目途が立ちました。

しかしながら、交通や周辺インフラとの調整、基本設計、実施設計等により、着工まで早くても2年はかかります。そこで、少しでも早く危険を回避するという観点から、まずは応急補修工事を実施することとしました。

Q2 応急補修工事の内容は？

- A2
- ・建物が県道側へ傾かないようパイプで桁を支える。
 - ・県道側の屋根瓦は、位置を記録しながら外す。屋根は、防災白シートで養生する。
 - ・正面2階のガラス窓を撤去、保管し、コンパネで格子裏に養生を行う。
 - ・1階の畳(一部)と床板(一部)を撤去し、通気を確保する。
 - ・床下通気を確保するために腰板(一部)に通気口を開け、ステンレス網を張る。



▼問い合わせ先 生涯学習課 生涯学習係